障がい児と障がいのない児の交流機会に関する調査・研究業務 評価基準

評価項目		評価の視点	配点
業務遂行能力(15点)	業務実績(5点)	業務全体を円滑に進められると判断できる、類似・関連業務実績があるか。	5
	業務全体のマネジメント体制(10点)	業務全体を円滑に進められると判断できるマネジメント体制が提案されているか。	10
提案内容(85点)	試行的イベントの実施について(30点)	イベント実施を円滑に進められると判断できる実施体制、執行スケジュールが提案されているか。	10
		目的・ねらいを正しく理解し、意識した内容となっているか。	5
		障がい児と障がいのない児が一緒に楽しめる内容となっているか。	5
		ポイント集(仮称)の作成に繋がるよう、多種多様なイベント内容となっているか。	5
		試行的イベントの開催を通しての考察が行える内容となっているか。	5
	ポイント集(仮称)の作成について(30点)	ポイント集(仮称)の作成を円滑に進められると判断できる実施体制、執行スケジュールが提案されているか。	10
		目的・ねらいを正しく理解し、意識した内容となっているか。	5
		見やすく分かりやすいものとする工夫があるか。	10
		ポイント集(仮称)の活用に繋がる工夫があるか。	5
	広報活動について(10点)	本事業の周知のために、効果的な広報活動が提案されているか。	10
	独自提案事項(15点)	業務の目的を効果的に達成するにあたり、独自性があり、効果的な提案となっているか。	15
		合計(委員1人あたり)	100